

「次世代LEDバレイ構想（仮称）（案）」の概要について

1 趣 旨

LED関連産業をはじめ本県産業のさらなる成長と飛躍に向け、「LEDバレイ構想」の進化と「地方大学・地域産業創生事業」の具現化により、「次世代の光」が持つ可能性を活かした「新産業の創出」と「人材の好循環」の実現を目指す新たな構想を策定する。

2 基本目標

「次世代LED」による新たな光関連産業の創出と集積機能の飛躍的向上

3 目標年次

2027年（令和9年）

4 構想の内容 ～5つの戦略～

- （戦略1）新分野を切り拓く次世代LED応用製品の「社会実装」
 - ・次世代LEDの光源研究と応用製品の開発加速
 - ・産学官による共同研究機能・支援体制の充実
- （戦略2）企業集積効果によるLED応用製品の「高付加価値化」と「市場拡大」
 - ・第4次産業革命の新たな技術によるLED応用製品の高付加価値化
 - ・光関連産業を支える企業の研究・技術基盤の向上
- （戦略3）光の最先端研究を通じた魅力的な人材育成と就業の促進
 - ・国内外から若者を呼び込む、魅力あふれる「修学環境づくり」と「就業の場の創出」
 - ・新事業展開に向けたスタートアップ支援
- （戦略4）高度な産業人材育成のための「光関連リカレント教育」の推進
 - ・LED関連企業技術者・研究者の更なるスキルアップ
 - ・幅広い産業分野からの光関連産業への人材参入促進
- （戦略5）「光関連技術を習得し、展開するなら徳島！」のブランド構築
 - ・国内外から「ひと」を呼び込み、世界へと飛躍する魅力ある「徳島ブランド」の構築
 - ・徳島が世界に誇る地域資源を活用した製品開発

5 重点戦略指標（主なもの）

	2019年度		2027年度
・光関連産業の製造品出荷額	4,630 億円	→	6,200 億円
・光関連産業の雇用者数	12,000 人	→	16,500 人
・LED新製品開発支援件数（累計）	200 件	→	440 件
・LED応用製品の海外市場開拓数（累計）	12 か国	→	28 か国

※次世代LEDとは…

プロジェクターや車載用ヘッドライトなど用途・市場が拡大する「LD（半導体レーザー）」や、新たな光源の開発により幅広い産業分野への応用展開が期待される「深紫外光」、「赤外光コム」、「テラヘルツ光」をいう。